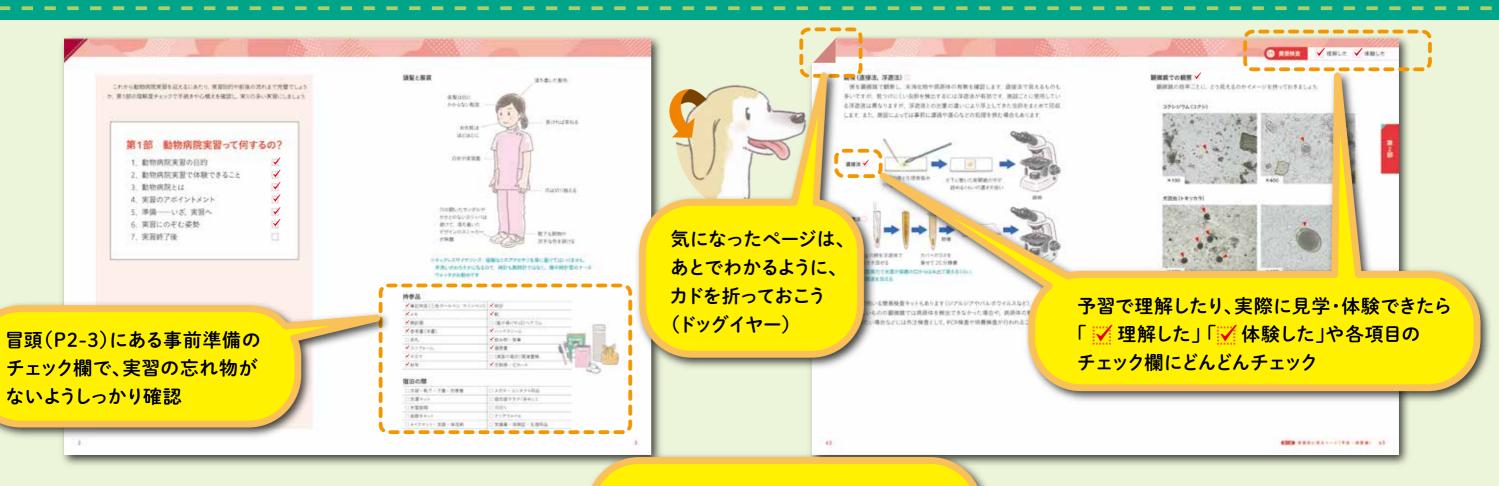


お守りノート

Note の使い方



実際に遭遇した疾患は 「症例ノート」に記録して、 自分なりに看護計画を 書き溜めていこう



・国際の関係を作ってのグレード分類

・国際の関係を作ってのグレード分類

・国際の関係を作ってのグレード分類

・国際の関係を作ってのグレード分類

・国際できないます。

・国際の関係を関係できないます。

・国際できないます。

・国際の関係により、
・「ロの関係により、
・「ロの関係によ

た部位からとにシグナルが伝わらないことになります 機関性による圧縮を受けると、背触の外側にある運動神経がまず需菌を含 均重度だと、神能の外側に位置する信息神経もむからなくなります。深知論 ような漏点が初に、他わらない(らいのとければ、手機により圧迫を解除く 振出する、使の切除により背髄にからる足力を高がすける必要が生じます。 ものは、多に可能を化位に成形し、金に関わることもあります。 比較月計は重直度によりますが、軽度であれば安静(ケージ・スト)を正体。 ものは多様を思えます、いずれも通信ないが少年行っている。映画症としてな てしまうこともあります。専続子などよる場合が命や圧迫無常など、命をての変 要になりますので、介護力温のアドバイスが大切になってきます。

1週间間に交渉した前の日に、突然かりなくなって、だっこしてもいたがるようになった。
今日の再診では、少し後肢をひきずりながらも歩けるようになっていた。

痛覚はしっかりあったので手術ではなく、おうちで安静にするようにした。
お薬はなくて、ビタミン剤が出されていた。

食事内容は変更なし。ただ、歩けなくて食べにくいので、飼い主さんが手で食べさせてあげる。家では基本的にクレートから出ないよう注意。トイレに出すときも、すべらないようそっと下ろす。
・ちゃんと歩けるようになるのか?
・悪化したり、一回このままよくなっても再発したりしないのか?
・後ろ足をひきずって、皮フ炎になったりしないか?

「 理解した」 体験した」 「症例ノート」のチェックを 冒頭(P4-5)のチェック欄に書き写して、 実習の達成度を自己評価しよう

